

高精保第25号  
令和7年8月27日

各位

高知県精神保健福祉協会長  
(公印省略)

第64回高知県精神保健福祉大会の開催について(ご案内)

時下 ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日ごろは、当協会の活動につきましてご支援、ご協力を賜り感謝申し上げます。

さてこの度、県民の皆様に精神保健福祉に対する理解を深めていただくことを目的として、「第64回高知県精神保健福祉大会」を10月15日(水)高知県立県民文化ホール(グリーンホール)におきまして開催をすることとなりました。

なお、ポスター・チラシを同封しておりますので、お手数ですが配架くださいますようお願い申し上げます。

《問合せ先》

〒780-8570

高知市丸ノ内1-2-20

高知県障害保健支援課内

高知県精神保健福祉協会事務局(担当:米花)

TEL:088(823)9669

FAX:088(823)9260

E-mail:kochi-mhwa@mopera.net

## 第64回高知県精神保健福祉大会 プログラム

PM1:00 開会あいさつ 高知県精神保健福祉協会会長 數井 裕光  
来賓あいさつ 高知県知事 濱田 省司  
高知市長 桑名 龍吾  
高知県医師会長 野並 誠二

PM1:20 表彰式

PM1:30 << 休憩 >>

PM1:45 講話

演題「障害のある方とスポーツ」

講師 渡邊 英孝氏 (高知県立障害者スポーツセンター所長)

PM2:15 << 休憩 >>

PM2:30 講演+デモンストレーション

演題「生きて、生きる」

講師 池 透暢氏 (アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社)

PM4:00 閉会あいさつ 高知県精神保健福祉協会副会長 山崎 正雄

### [主催・事務局] 高知県精神保健福祉協会

高知市丸ノ内1-2-20 高知県子ども・福祉政策部障害保健支援課内

088 (823) 9669

<http://www.kochi-mhwa.sakura.ne.jp/>

[kochi-mhwa@mopera.net](mailto:kochi-mhwa@mopera.net)



### [後援]

高知県・高知県教育委員会・高知市・高知市教育委員会・高知市長会  
高知県町村会・(一社)高知県医師会・(社福)高知県社会福祉協議会  
(公社)高知県理学療法士協会・(一社)高知県作業療法士会・高知県臨床心理士会・高知県精神保健福祉士協会  
高知県医療ソーシャルワーカー協会・(一社)高知県社会福祉士会・高知県精神障害者家族会連合会  
(公社)高知県看護協会・(一社)日本精神科看護協会高知県支部・高知県精神科病院協会  
高知県精神神経科診療所協会・(独)労働者健康安全機構高知産業保健総合支援センター  
高知県民生委員児童委員協議会連合会・(特非)高知いのちの電話協会・NHK高知放送局・高知新聞社  
RKC高知放送・KUTVテレビ高知・KSSさんさんテレビ・高知ケーブルテレビ・エフエム高知

第64回高知県精神保健福祉大会

# 意志あるところに道は開ける ～希望は成功へ導くかけ橋～



作：一陽病院/デイケアかるみあ

日時 2025 10.15 水 午後 1時00分 ~ 午後 4時00分

場所 高知県立県民文化ホール (グリーンホール)

手話通訳・要約筆記あり

演題

「生きて、生きる」  
池 透暢氏 (アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社)  
「障害のある方とスポーツ」  
渡邊 英孝氏 (高知県立障害者スポーツセンター所長)

入場  
無料

予約不要

第64回  
高知県精神保健  
福祉大会  
要旨

「意志あるところに道は開ける」  
～希望は成功へ導くかけ橋～

大会実行委員長 諸隈 陽子

この度、第64回高知県精神保健福祉大会の実行委員長を務めさせていただきます。いつか来るこの時にはぜひ取り上げたいテーマ、お招きしたい方がいました。それは高知県立障害者スポーツセンター所長の渡邊英孝さんと、世界でご活躍されている車いすラグビー日本代表の池透暢さんです。一昨年の「芸術」、昨年の「音楽」に次いで、今大会は「スポーツ」をテーマにお2人にご講演いただくことが実現いたしました。

渡邊さんは県外のご出身ですが、ご縁があり平成14年から高知県の障害者スポーツの普及活動にご尽力いただいています。障害を受けた後にもスポーツが生きがいづくりにつながることや、高知県で経験できる活動についてご紹介いただきます。

池さんは、19歳で遭遇した交通事故で大切なご友人との突然の別れを経験し、ご自身も重傷となり、心身ともに大きな傷を負われました。生活は一変し、私たちには想像もできない苦難の中、車いすバスケットを始められました。

身体能力を生かして2012年に車いすラグビーに転向されてからは、2014年日本代表キャプテンに選出、2016年リオパラリンピック、2021年東京パラリンピックで銅メダル獲得、2022年日本選手権で所属チーム「Freedom」優勝、そして、記憶に新しい2024年パリパラリンピックでついに悲願の金メダルを獲得と、めざましい活躍をされています。私もテレビの前で興奮して応援したことを思い出します。

池さんが生活を変えざるを得なくなったからの25年間にどのように障害と向き合い、苦難を乗り越えてこられたのか、池さんの「生き方」の変わり様を直接聴ける大変貴重な機会です。

身体を動かすことや仲間とのつながりは、心と体の健康を回復させ、それを維持するための一助となります。また、当事者だけでなく、当事者を応援、支援する方々にも、勇気と希望が湧きます。本日の講演が、皆さまに心身の健康と共に勇気と希望をお届けする時間となりますことを祈っています。

そして、2028年ロサンゼルスパラリンピックに向けて、地元高知の応援の輪を広げていきましょう！！

第64回高知県精神保健福祉大会開催にあたって

高知県精神保健福祉協会 会長 数井 裕光

第64回精神保健福祉大会の開催にあたり、多くの皆様にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。さて、私たち協会では、ここ数年間、「あり方検討委員会」を組織し、本協会の将来像、あり方について検討して参りました。そしてその結果に基づいて、県民の皆様により必要とされ、頼りにされる協会を目指し、自らを変革しております。その一つの形として、本大会も一昨年度から少し変化させております。すなわち、これまでは、精神保健に関する時々のトピックについて学習することを主眼に置いていたのですが、現在は、多くの県民の皆様が精神保健福祉に関心を持っていただく契機になるようなテーマを選択しております。そして一昨年度は「アンパンマン」、「やなせたかしさん」についての講演を拝聴いたしました。昨年度は「『いつかの涙を光にかえて』～統合失調症の兄との絆：トイピアノによる再生～」のタイトルで講演とトイピアノ演奏を拝聴いたしました。

さて、今年度は一陽病院の諸隈陽子大会実行委員長がじっくりと温めてこられたご企画です。私自身、お二人のお話をとても楽しみにしております。皆様にとっても、元気をいただける格別の機会になると思います。お近くの方も誘いいただき、少しでも多くの方とこの一時を共有したいと思っております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

講話  
タイトル

「障害のある方とスポーツ」 講話(PM1:45～)

障害者スポーツという、何が思い浮かぶでしょうか。近年では東京パラリンピック2020の開催やパリパラリンピック2024での日本選手団の活躍からメディアで紹介されることも多くなってきており、競技性の部分が強く印象づけられると思います。

私たち障害者スポーツセンターでは障害を受けて初めてスポーツ活動を行う方の支援や、運動習慣が身に着くような事業の企画運営を行っています。

運動によって障害が軽くなるという事はありませんが、社会参加機会の拡充や生きがいづくりにつながっていることなど紹介させていただきます。

講師

わたなべ ひでたか

渡邊 英孝 氏

(高知県立障害者スポーツセンター所長)



プロフィール

栃木県大田原市出身  
H12.3 日本体育大学体育学部健康学科 卒業  
H12.4 日本身体障害者スポーツ協会 東京都多摩障害者スポーツセンター入職  
H14.4 財団法人高知県ふくし交流財団入職  
障害者交流課(障害者スポーツセンター) 配属  
H20.4 団体統廃合に伴い、社会福祉法人高知県社会福祉協議会所属となる  
H25.4 高知県社会福祉協議会 他課の職務に従事  
H31.4 障害者スポーツセンターに再配属  
R6.4 障害者スポーツセンター所長となり現在に至る

講演  
タイトル

「生きて、生きる」 講演・デモンストレーション(PM2:30～)

19歳での交通事故により、全身の75%に及ぶ大火傷や、左足を切断、右足も切断、左手も思うように動かすことができなくなりました。約2年半で40回の手術や、辛く長いリハビリを乗り越え、社会復帰を目指しました。

自信を失い何もできなくなってしまった自分を、何かができる自分に変える為にステップアップしてきたことなど、苦境から25年で掴んだ、パリパラリンピック金メダルまでの軌跡のなかで学んだ事や、私が大切にしてきた事などをお話します。

講師

いけ ゆきのぶ

池 透暢 氏

(車いすラグビー日本代表  
アモヴァ・アセットマネジメント株式会社)

プロフィール

1980年 高知県出身  
2000年 交通事故により全身の75%の火傷、四肢に障害を負い、車いす生活となる  
2002年 車いすバスケットボールを始める  
2012年 ウィルチェアラグビー競技に転向  
2013年 ウィルチェアラグビー日本代表強化指定選手に選出される  
2014年～現在 車いすラグビー日本代表のキャプテンに任命される  
2015年 アジア・オセアニアチャンピオンシップで史上初の優勝  
2016年 リオ2016パラリンピック競技大会銅メダル獲得  
2018年 GIO 2018 IWRF世界選手権で史上初の優勝  
2019年 Quadnations優勝  
2021年 東京2020パラリンピック競技大会銅メダル獲得  
2022年 日本選手権優勝 (Freedom)  
2023年 アジア・オセアニアチャンピオンシップ優勝  
2024年 パリ2024パラリンピック競技大会金メダル獲得



受賞等

- ・2016年 高知県体育協会最優秀賞
- ・2016年 第1回高知県スポーツ特別栄誉賞
- ・2016年 第31回龍馬賞
- ・2017年 第1回日本バラスポーツ賞優秀賞(車いすラグビー日本代表チーム)
- ・2021年 高知県スポーツ特別栄誉賞
- ・2022年 高知県スポーツ特別栄誉賞
- ・2024年 高知市民栄誉賞
- ・2024年 高知県民栄誉賞
- ・2024年 紫綬褒章受章

Freedom (車いすラグビーチーム/高知県) 所属

車いすラグビー日本代表キャプテンとして、リオ・東京パラリンピックにて2大会連続銅メダル獲得  
パリパラリンピックにて金メダル獲得